



かせい あめ  
**火星に雨はふるの**

かせい あめ  
**火星に雨はふらない**

火星には現在、水(液体)は発見されていません。火星の大気中には水じょう気がわずか  
0.03パーセントしかふくまれています。火星の南や北のはしに白くかがやく部分が見  
えます。これを火星の極冠とよんでいます。この極冠はドライアイスでできているとされて  
おり、その中心の1部が氷ではないかと考えられています。

このようなことから、火星には水はほとんどなく、したがって雨もふらないということが  
わかります。

だいこうずい はっけん  
**大洪水のあとを発見**

1997年7月4日午前9時56分(日本時間5日午前1時56分)、アメリカの火星  
探査機マーズパスファインダーが火星に着陸し、周りの地形を撮影しました。また、探査  
車ソジャーナーも、さっそく、探検を開始しました。そして、着陸したアレス谷に、大こ  
う水のあとと思われるいくつかの証

こを発見したのです。

今までにも、かつて火星に大こ  
う水があったのでは、と予想されてい  
ましたが、今度の発見は、それを裏  
づけることになりそうです。もし、  
そうだとすると、大昔、火星にも大  
量の水があり、雨も降ったと予想す  
ることができるのです。

(監修 国司 真)

